

Npop'n

VOL.103

えぬぽっぷん



NPO POP NEWS！ 社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします。

プロボノとの出会いが活動を加速する！

NPOは多くの悩み事を抱えつつ、自分たちのミッションを遂行することに日々追われています。そんな時にNPOを身近で支えてくれるプロボノという仕組みがあります。今号では12月4日(土)にNPOとプロボノが繋がるきっかけとなることを願って開催した「NPOとプロボノの交流会」の内容と様子をご紹介します。

◆基調講演～プロボノとは？～

曾根 泰夫 (そね やすお) 氏：COACH/HRD 人事コンサルタント

プロボノとは、各分野の専門的なスキル・経験等をボランティアとして提供し、社会課題の解決につながる成果をもたらすことです。

プロボノ参加者には一般的な社会人、学生、シニア、コンサルタント、IT関連エンジニア、デザイナー、ライターなど、様々な職種の方がいます。

プロボノ活動を支援する中間支援NPOは、プロボノ参加者と支援先になる団体等を募集します。そしてお互いのニーズに合わせマッチングを行い、プロジェクトチームを立ち上げ、支援先団体の運営基盤や活動の強化を図ります。プロボノ活動を円滑に進めるためには、中間支援NPOのマネジメントサポートが不可欠です。

支援内容はマーケティング調査、事業計画立案、業務フロー設計、Webサイト・パンフレット・ビデオ作成など多岐にわたります。チームの人数は1名の場合もあれば、数名の場合もあります。また、期間は1日～数ヶ月と様々です。

プロボノに参加するメリットは、業種の異なる様々な組織で働く人々と、フラットな関係で社会貢献のプロジェクトに参加する経験が得られることです。一方、支援を受けるNPOやその他の団体は、経費の負担を軽減でき、かつ団体のあり方や活動について、客観的サポートを受けることができます。



曾根氏

◆応援団体活動事例紹介 1

瀧口 徹 (たきぐち とおる) 氏：BLP-Network

BLP-Networkは、Business Lawyers Pro Bono Network の頭文字から名づけられました。2012年に設立され、現在77名の企業法務専門の弁護士が参加してプロボノを行っています。「社会課題の解決をともに」をビジョンとし、弁護士とNPO・NGO・ソーシャルセクターで活躍する方々がパートナーとなる機会を提供することをミッションとしています。

支援内容は、NPO法人等の立ち上げ支援、契約書・規約作成、新規事業の法的リスクの検討、アドボカシー活動のサポート等です。相談したい団体は、BLP-Networkホームページの相談フォームを通して内容を伝え、その課題に対応できる弁護士メンバーが支援を引き受けます。

具体例では、東日本大震災で被災した宮城県の小学校を修復して設立した「こども向け複合施設」への支援があります。施設運営にあたっての法的リスクの洗い出し、ボランティア規約や同意書等の作成に関わりました。

その他、業務提携に関する契約、情報管理体制の整備、インターネット上の風評被害に関する相談等の支援を行っています。

今後は、対応案件数の増加やNPOへの周知による支援の拡大、参加メンバーの充実によるネットワークの強化、法科大学院生や弁護士会などへのアプローチを通しての法務業界の意識改革を行っていきます。



瀧口氏



こども向け複合施設

◆ 応援団体活動事例紹介2

山田 翔吾 (やまだ しょうご) 氏：NPO法人二枚目の名刺

二枚目の名刺は、『組織や立場を超えて、ベクトルを社会に向けて、一人ひとりが大切にしている価値観を表現し、社会のこれからを創っている。』そんな人たちが持っている名刺という意味から名付けられました。二枚目の名刺を通じて、社会・社会人・組織(本業)の変化を同時に実現する事を目指しています。



山田氏

1. 二枚目の名刺をもつきっかけを作る場作り

社会人、NPO、企業、行政の出会いの場としてCommon Room(共通の空間)を開催しています。これまで、接点のなかった人たちが同じ興味や関心によって結びつき、より大きな力を生み出すプラットフォームになることを目指しています。

2. 実際に二枚目の名刺を持ちたい人たちのサポートプロジェクト

社会人チームとサポートを受ける団体が「想い」で繋がりが一緒になって、団体の事業推進に取り組むプロジェクトです。Common Roomで社会課題に取り組む団体の説明を聞くところからスタートし、「想い」を持った団体に手を挙げ、プロジェクトに参画します。重視するのは共感で、必ずしもスキルや経験は必要としません。チームは4~6人編成で、期間は3~4ヶ月、プロジェクトデザイナーが伴走します。



“二枚目の名刺”を通じて社会・社会人・組織の変化を同時に実現する

◆ 応援団体活動事例紹介3

阿部 孝 (あべ たかし) 氏：認定NPO法人サービスグラント

サービスグラントはプロボノを通じて「NPOを支援するNPO」で、主に団体の運営基盤の強化に関してプロボノによる支援を行っています。かたちとしてはチーム型プロボノと個人型GRANTの2つがあり、それぞれ特徴があります。

チーム型プロボノはサービスグラントが編成する5~6名のチームによる支援です。期間は3~6ヶ月の中長期が中心で、年数回の決まった時期にスタートします。プロジェクト内容は、情報発信支援、業務改善支援、ファンドレイジング支援、事業戦略支援の4分野があり、さらに20のメニューに分かれています。そのメニューのなかから選択していただき、最終的には具体的な成果物を提供します。

個人型GRANTは個人による支援が中心で、支援を受けたい団体がプロボノワーカーの採否を決定します。期間は2~3ヶ月程度の短期間で、いつでもスタート可能です。プロジェクト内容は自由に募集し依頼できます。NPOや地域団体が日々の活動で感じる「こんなこと、できたらいいな」と、それを応援するプロボノワーカーとをつなげる仕組みで、スピーディーでタイムリーなマッチングを目指します。NPOなどの団体とプロボノワーカーとのマッチングに活用できる社会参加促進のためのプラットフォームです。



阿部氏



サービスグラントのプロボノはNPOの運営基盤の強化を支援

📣 3月13日は「NPOまつり2021@新宿」本まつりの日 📣

9ヶ月にわたり、特設ホームページを活用しながら実施してきたNPOまつりは、3月13日、本まつりをもって最終日を迎えます。

- ※ 区民・市民の皆さまには、3月1日から3月12日まで、お気に入りの活動へ応援の「いいね！」と共感コメントを書き込んでいただきます。
- ※ 本まつりでは、参加団体による成果発表と協働支援にあたったサポーターによる審査・表彰をセンター会場で行います。
- ※ また、センターへ来場される皆さま向けにNPOボランティア活動を体感していただくための体験学習コーナーも設ける予定です(状況により変更となることがあります)。

この機会をお見逃しなく、ご参加ください。

📍 「NPOまつり2021@新宿」特設ページ: <https://snponet.net/festa/>

共感コメント募集

共感コメント投稿期間
2022年3月1日~3月12日

2022年3月13日(日)開催
NPOまつり2021@新宿



聴かせて
NPO!

❖ちよつと気になるNPO団体を紹介します❖

《 NPO法人 日本ピーススマイル協会 》

Japan
Peace Smile
Association

“自殺とうつを『予防』し、なくすことで『誰もが人間らしく笑顔で生きる平和社会』を”

心からの笑顔を引き出し、自己肯定感を高める力で青少年の自殺とうつを「予防」する。
私たちは、地域や学校を超えた心の居場所と成長の場を作り、生きる力を育むことで、うつ、自殺、ひきこもりのない「誰もが人間らしく笑顔で生きる」平和社会を目指して活動しています。自分の価値を見出す「心の教育」プログラムが＜ピーススマイル＞です。

♪当センターで行われる「第151回市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます♪

開催日時：2022年2月10日（木）18時45分～20時45分 ※是非ご参加ください。

「生きづらさを抱える若者の実情に関心ある方」や「生きづらさを抱える若者の実情を知り、何かしたいという方」歓迎します。

参加方法：オンライン（詳細は<https://snponet.net>）

主催・問合せ：新宿NPOネットワーク協議会

語り手：NPO法人 日本ピーススマイル協会

後援：新宿区

参加費：無料

【電話】03-5206-6527 【Email】hiroba@s-nponet.net

センター利用団体のイベント等の情報

イベント情報は各団体のHP等に掲載されているものを紹介しています。コロナ禍のためイベントが延期や中止になることも考えられますので、詳細については各団体にお問い合わせください。

環境ベテランズファーム

「福島県二本松市におけるソーラーシェアリングと小型EVバギーの導入レビュー」

日時：2022年1月27日（木）からWeb公開します

場所：ご自宅のパソコン、スマホからご視聴願います

参加費：会員1,000円 一般1,500円（指定口座振込）

締切：1月23日（日）

参加費振込期限：1月24日（月）

申込：HP申込フォーム

問合せ：環境ベテランズファーム HPお問い合わせフォーム

【HP】<https://www.evfjp.org/>

新宿子ども劇場

「ZOOMでわらべうた2022」

日時：2022年1月20日（木） 2月3日（木）

2月17日（木） 3月3日（木）

時間：10:30～11:00 ねんね期（約0～6か月）

11:10～11:40 ハイハイ・お座り期（約6か月～1歳）

参加方法：オンライン（Zoom） 参加費：2,500円（教材、お手玉代）

定員：各回5組の親子 申込：HP申込フォーム

問合せ・申込：あそびと文化のNPO新宿子ども劇場

【TEL】03-5261-8696 【HP】<https://kodomogekijo.net/wp/>

【Email】shinjukukodomo123@gmail.com



日本アマチュア演奏家協会

「エイパ・ピアノ入り室内楽公開レッスン」

日時：2022年1月30日（日）

午前の部 開場 9:15 開始 9:30～12:30頃

午後の部 開場 13:00 開始 13:15～16:30頃

会場：横浜市神奈川区民文化センター・

かなっくホール（JR東神奈川駅北口前）

聴講：無料（参加条件などHPで要確認）

問合せ：日本アマチュア演奏家協会

【Email】info@apa-music.org

【HP】<https://apa-music.org>



自立生活サポートセンター・もやい

「ボランティア向けオンラインセミナー」

日時：2022年2月12日（土）17:00～18:00

2月19日（土）17:00～18:00

参加方法：オンライン（Zoom）

内容：平時の活動および新型コロナウイルス感染拡大下での臨時体制を中心に説明

参加費：無料 申込：HP申込フォーム

問合せ：自立生活サポートセンター・もやい

【電話】03-6265-0137（火曜12～18時、金曜11～17時）

【Email】info@npomoyai.or.jp

新宿区民活動支援サイト“キラミラネット”をご利用ください

新宿区を拠点に行われている地域活動や社会貢献活動、趣味、サークル活動など、身近な地域活動の情報を一堂に集め、発信するWEBサイトです。現在、WEB会員を募集しています。

（登録料は無料です）

URL：<http://shinjuku.genki365.net/>

問合せ：新宿区地域振興部

地域コミュニティ課

【電話】03-5273-3872

【FAX】03-3209-7455



掲載募集 <イベント情報/ボランティア募集など>

◆対象期間：2022年2月25日（金）～2022年3月31日（木）

◆募集締切：2022年2月5日（土）

◆対象団体：当センター登録団体、一般利用団体

◆掲載件数：最大5件（1団体1件まで掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。）

◆申込方法：タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください。

センターからのお知らせ



講座

【ファシリテーション実践講座】

～対話を通じて皆が満足できる話し合いを目指して！～

【日 時】2月19日（土）13:30～17:30

【内 容】ファシリテーションとは、話し合いや組織運営のスムーズな進行を促す行動を指します。「メンバーでの議論がまとまらない」「アイデアが出ない」とお悩みの皆さん、多様な人々が参加する話し合いや組織の運営のために、安全安心な場を作り、参加者の自由な対話を生み出しながら、協働を促進する方法を学びましょう。**オンラインでのコミュニケーション**についても考察します。

◆ファシリテーションとは ◆ファシリテーションスキルを学ぶ ◆オンラインでのコミュニケーション 他

【講 師】長畑 誠 氏（明治大学 公共政策大学院ガバナンス研究科 教授）

【参加費】2,000円（資料代等として）【参加方法】当センター 501会議室及びオンライン【会場定員】20名

シンポジウム

『すべての子どもの“笑顔な未来”のために出来ること』

【日 時】2月26日（土）13:30～16:00

【内 容】どんな苦境にあっても全ての子どもたちは、自分らしい明るい未来を手にする権利を持っています。また、笑顔溢れる未来を手にするには、子どもたち自身が自立する力を獲得しなければなりません。しかしながら、現在、大人社会のつくった仕組みの中で、思わぬ状況変化に翻弄され、苦境に陥入り、自信を失ってしまっている子どもたちは予想以上に多く存在しています。一方で、こうした子どもたちを取り巻く危うい状況に気づき、いち早く彼らのサポートや支援に取り組んでいるNPOも多数います。本シンポジウムでは、子どもに関わるNPO活動の事例をまなびながら、子どもの明るい未来を社会全体で支えていくためのヒントを考えていきます。

【プログラム】◆活動事例紹介 ◆パネルディスカッション

【登壇団体】認定NPO法人ミニシティ・プラス、NPO法人東京シューレ、NPO法人Chance For All

【参加方法】当センター 501会議室及びオンライン 【会場定員】25名 【参加費】無料

- オンライン受講はPeatixよりお申込みください。【URL：<https://kouza202000.peatix.com>】
- 各事業についてのお問い合わせは、下記へご連絡ください。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座・イベントを延期又は中止する場合がございます。最新情報等につきましては、当センターHPをご参照ください。【URL：<https://snponet.net/>】

情報・お問い合わせ

TEL：03-5386-1315 FAX：03-5386-1318
Email：hiroba@s-nponet.net URL：<https://snponet.net>
Facebook：<https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>

アクセス

〈バスでお越しになる場合〉（いずれの停留所からも徒歩で4分）
・各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車（乗車時間10分前後）
西口地下より標柱番号12・14を上がった乗場から出るバス（すべて）
・各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋（郵便局前）」下車
（乗車時間5分前後）早稲田口を出て目の前、高架下の乗場
〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉
・東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分
・JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター
指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
（〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12）
編集：西郷 和将 飯尾 知歩 吉田 定信 三上 太紀子 菊池 直子
國府田 明子 嶺村 富士雄



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です！
センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。